

2/8 LED 街路灯を寄贈

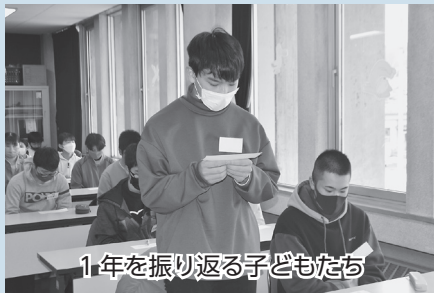
安心・安全な街づくりを目指して

東北電力ネットワーク株式会社八戸電力センター（間所^{あきのぶ}顯宣所長）と株式会社ユアテック八戸営業所（今彰夫所長）は、地域社会の明るい街づくりおよび安全・防犯に貢献するため、LED 街路灯 10 基を寄贈しました。両所長は役場を訪れ、灯具一式と取り付け工事に関する目録を松尾和彦町長に手渡しました。



(左から) 間所所長、松尾町長、今所所長

間所所長と今所所長は「安心・安全な街づくりに貢献したいという思いで寄贈しました。地域の防犯に役立ててほしい」と話しました。松尾町長は「町民が安心して生活を送れるように、この寄附を有効に活用します」と感謝を述べました。



1年を振り返る子どもたち

2/26 三戸土曜塾閉塾式

ふるさとへの感謝の気持ちを忘れない

意欲をもって学ぼうとする子どもたちに、元教員などがボランティアで学習指導する三戸土曜塾の閉塾式が中央公民館で行われました。今年度は、町内の小中学生 32 人が通い、国語、算数・数学、英語のほか、町づくりや歴史・文化など「ふるさと三戸」について学びました。

三戸土曜塾の会の大庭礼子会長は「生まれ育ったふるさと三戸を忘れずに、どんな形でもいいので恩返しできるような人になってほしい。たとえ良い結果に繋がらなかったとしても、努力は無駄になりません。今後も努力を怠らず、一日一日を大切に過ごしてください」とエールをおくりました。

子どもたちは「勉強に対する姿勢が変わり、テストの点数が上がりました」「立志科の授業で町について知ることができました」などと話し、一年を振り返りました。

2/28 梅内ハヨさん、めでたく 100 歳を迎える

よく笑い、よく食べることが元気の秘けつ

梅内ハヨさん（大正 11 年 2 月 27 日生まれ）が、めでたく 100 歳の誕生日を迎え、自宅において、松尾和彦町長から顕彰状と祝い金、記念品として百年紅玉ジュースが手渡されました。松尾町長は「風邪などに気をつけて、これからも健康に過ごしてください」と話し、ハヨさんの長寿を祝いました。



(左から) 松尾町長、ハヨさん

ハヨさんは、三戸町の桐萩で、10 人兄弟の長女として生まれました。27 歳で結婚し、看護師や保健師として働きながら 4 人の子どもを育てました。現在は、孫が 8 人、ひ孫が 11 人います。元気の秘けつは、好き嫌いなく食べることと、よく笑うことだといいます。

次女の中村和枝さん（69 歳）は「本人が 100 歳まで生きることが目標だと言っていたので、達成できて良かったと思うし、私もうれしいです」と話しました。